

社会保障論Ⅱ	2年・後期	2単位 30時間	非常勤講師 一戸 真子
科目カテゴリー	看護の対象の理解	科目ナンバリング	32320452

1. 授業のねらい・概要

保健・医療・福祉・介護各制度および政策について講義する。公衆衛生行政の沿革および活動を理解し、看護師・保健師の役割について学修し、保健・医療・福祉・介護行政の理念と仕組みについても理解を深められるよう講義する。健康対策、各保健対策や疾病対策、公費負担医療制度、医療計画や政策医療、社会福祉や公的扶助などについても講義する。また、保健・医療・福祉・介護の連携による課題の解決、および法制度に基づく施策の立案や社会資源の管理・活用の重要性についても講義する。

2. 学修の到達目標

1. 保健・医療・福祉・介護各制度および政策について説明できる。
2. 公衆衛生行政について理解を深める。
3. 健康対策および各種疾病対策について説明できる。
4. 保健・医療・福祉・介護の連携による課題の解決や社会資源の管理・活用の重要性について理解する。

3. 授業の進め方

保健師に求められる、幅広い保健医療福祉介護に関する総合的な視野を身につけられるように工夫しながら進める。

4. 授業計画（講義）・・・（講義）（演習）（講義・演習）（実習/実技）のどれかを記入する

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	衛生の指標，人口動態	講義	予習：衛生の各指標に関する内容について教科書を事前に一読する 復習：衛生の各指標について授業内容を振り返る	一戸真子
2	衛生行政の沿革と活動	講義	予習：保健所をはじめとする衛生行政に関する部分について教科書を事前に一読する 復習：衛生行政の活動や役割について授業内容を振り返る	一戸
3	保健師・看護師の役割	講義	予習：保助看法の内容について事前に確認しておく 復習：保健師・看護師の役割について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
4	受療状況，医療費	講義	予習：わが国における医療費の特徴について教科書を事前に一読する 復習：わが国における受療状況について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
5	生活習慣病と健康増進対策	講義	予習：健康増進法について事前に確認しておく 復習：わが国における生活習慣病の実態と健康増進対策について、授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
6	がん対策，難病対策	講義	予習：がん対策基本法、難病の患者に対する医療等に関する法について事前に確認しておく 復習：わが国におけるがん対策および難病対策の詳細について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
7	感染症対策，認知症対策	講義	予習：感染症法、認知症対策について事前に一読しておく	一戸

			復習：感染症および認知症対策の詳細について授業内容について振り返りノートにまとめる	
8	医療計画，医療費	講義	予習：医療法の医療計画に関する部分について確認しておく 復習：医療計画の変遷や具体的内容について授業内容について振り返りノートにまとめる	一戸
9	公的扶助・公費負担医療	講義	予習：公的扶助および公費負担医療に関する部分について事前に一読しておく 復習：公的扶助・公費医療の実際について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
10	次世代育成支援・健やか親子 21	講義	予習：健やか親子 21 を含めた次世代育成支援に関する部分について事前に一読しておく 復習：次世代育成支援対策について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
11	高齢者保健医療福祉介護の現状	講義	予習：高齢者保健医療福祉介護の現状に関する部分について教科書を事前に一読しておく 復習：高齢者保健医療福祉介護の現状について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
12	障害者保健福祉施策	講義	予習：障害者保健福祉施策に関する部分について教科書を事前に一読しておく 復習：障害者保健福祉施策について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
13	精神保健医療福祉施策	講義	予習：精神保健医療福祉施策に関する部分について教科書を事前に一読しておく 復習：精神保健医療福祉施策の実際について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
14	薬事被害と救済，薬事対策	講義	予習：薬害被害や救済を含む薬事対策に関する部分について事前に一読しておく 復習：公的扶助・公費医療の実際について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸
15	労働安全衛生・学校保健		予習：労働安全衛生および学校保健に関する部分について教科書を事前に一読しておく 復習：労働安全衛生および学校保健について授業内容を振り返りノートにまとめる	一戸

5. 成績評価の方法・基準

小テスト 30%，期末試験 70%。

6. テキスト・参考文献

テキスト：厚生労働統計協会編、『国民衛生の動向』（1年次に購入したもの）

厚生労働統計協会編、『国民の福祉と介護の動向』，最新版

参考書：必要に応じて授業内に配布・紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な内容

シラバスの授業計画の範囲および、事前事後学修（学修課題）について最低 1 時間の予習及び授業内容について最低 1 時間以上の学習を行なうこと。

8. 受講上の留意事項

社会保障は範囲が広く，理解すべき内容も複雑であるので，社会保障論Ⅰの学修内容の復習も兼ねて受講して欲しい。

9. 課題に対するフィードバックの方法

試験内容については，提出後に解答などを提示する。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

保健師課程の履修科目である。

11. 該当する本授業は、以下の実務経験を活かして実施される

本授業は、医療現場における施設評価や福祉施設評価における実務経験を活かして講義する。